

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371601184
事業所名	グループホーム あすか

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）  ユニットによって差が出てきたが、元気な利用者が多いユニットでは、ほぼ毎日利用者全員が散歩に出て、地域とのかかわり(住民との挨拶等)を継続している。ホームイベントで演芸ボランティア等が来訪するときには、地域にも案内して参加を掛けている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）  併設されている小規模多機能事業所と合同で、年間6回運営推進会議を開催している。ホームからの行事報告や利用者の近況報告の後、参加者による意見交換が行われており、参加者から、「都合がつく限り、何でもお手伝いしたい」との貴重な意見も出ている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）  ほぼ毎回の運営推進会議に、地域包括支援センター職員の出席がある。2ヶ月に一度、学区の「地域推進委員会」が開催されており、毎回管理者が参加している。この会議では、地域の高齢者動向や少子化対策等が話し合われている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）  直近の「合同食事会」こそ体調不良(風邪)の利用者が出たために中止となったが、毎月の「合同食事会」への参加を家族に呼びかけている。5月の「母の日・父の日合同食事会」では、利用者と家族がお好み焼き作りを楽しんだ。12月のクリスマス会にも、家族の参加が予定されている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	×	○	○	○	○	○	◎		